

## 発達障がい特性を背景にもつ ひきこもりケースのチーム支援 vol.1

発達障害児者地域生活支援モデル事業において昨年度は地域包括支援センターの皆さまとモデル事例として協働支援を実施しました。その結果、高齢、障がい、医療分野等、コーディネーターを軸とした幅広い分野の横断的な機関連携によるチーム支援が重要であることが確認されました。今年度の本研修においては近藤直司先生からの講義を通して発達障がい特性のある方のひきこもり支援についての学びを深めること、グループディスカッションや意見交換を通じてそれぞれの業界を越えたネットワークづくりをする場として有意義な研修となることを目指しています。是非ご参加いただき、お力添えの程宜しくお願い致します。

主催：社会福祉法人はるにれの里

参加費無料  
先着80名様  
(事前予約制)

- [日時] 8月31日(火) 10:00～15:00
- [参加方法] ZOOMによるオンライン研修
- [対象] 委託相談支援事業所、行政機関、医療機関、地域包括支援センター等で相談支援に関わる職員の皆さま

### ～当日のタイムスケジュール～

- 9:30～10:00 受付
- 10:00～11:45 「発達障がい特性のある方のひきこもり支援の考え方」  
大正大学教授 近藤直司先生
- 11:45～12:00 質疑応答
- 12:00～13:00 昼休み
- 13:00～13:15 「ひきこもり支援において、多領域をまたいで機関連携を行う上でのコーディネーターの役割について」  
札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる 石田昭人氏
- 13:15～14:00 「機関連携、チーム支援での効果、工夫、困りごとについて」  
グループディスカッション
- 14:00～14:10 休憩
- 14:10～14:30 グループ発表
- 14:30～15:00 近藤直司先生から感想、ひとこと

### — お申込み・お問い合わせ —

お申込み

Googleフォーム (<https://forms.gle/hTN4uYkpKnbwzKuQA>) よりお申込みください。前日までに参加者の方へZOOMミーティングURLをメールにてお送り致します。

締切 8月24日

※定員になり次第締め切らせていただく場合がございます。大まかな事業種ごとの人数制限をさせていただく場合もございます。お断りの場合8月27日までにご連絡致します。

お問い合わせ

TEL

080-3694-1950

MAIL

sapporo-hattatsu@harunire.or.jp

札幌市自閉症者自立支援センターゆい

担当 奥山